

細胞生物学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Ziauddin SM, Yoshimura A, Montenegro Raudales JL, Ozaki Y, Higuchi K, Ukai T, Kaneko T, Miyazaki T, Latz E, Hara Y: Crystalline structure of pulverized dental calculus induces cell death in oral epithelial cells. *J Periodont Res.* 53(3):353-361, 2018 (IF: 2.878)
2. Kawane T, Qin X, Jiang Q, Miyazaki T, Komori H, Yoshida CA, Matsuura-Kawata VKS, Sakane C, Matsuo Y, Nagai K, Maeno T, Date Y, Nishimura R, Komori T: Runx2 is required for the proliferation of osteoblast progenitors and induces proliferation by regulating Fgfr2 and Fgfr3. *Sci Rep*, 8(1), art. no. 13551, 2018 (IF: 4.122)
3. Collapsin response mediator protein 1, a novel marker protein for differentiated odontoblasts. Miyazaki T, Baba TT, Mori M, Komori T: *Acta Histochem Cytochem.* 51(6): 185-190, 2018. (IF: 0.872)
4. Saito K, Takahashi K, Huang B, Asahara M, Kiso H, Togo Y, Tsukamoto H, Mishima S, Nagata M, Iida M, Tokita Y, Asai M, Shimizu A, Komori T, Harada H, MacDougall M, Sugai M & Bessho K: Loss of Stemness, EMT, and Supernumerary Tooth Formation in *Cebpb*^{-/-}*Runx2*^{+/-} Murine Incisors. *Sci Rep.* 8(1):5169, 2018. (IF: 4.122)

A-b

1. Komori T: Runx2, an inducer of osteoblast and chondrocyte differentiation. *Histochem Cell Biol.* 149(4):313-323, 2018. (IF: 2.164)

B 邦文

B-b

1. 小守壽文, 宿南知佐, 小林泰浩, 池川志郎: 骨・運動器領域の基礎研究の国内外の動向, *THE BONE*, 31(4):91-98, 2018.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	2	3

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
小守壽文・教授	政策機能調整会議委員	歯学教育研究システム構築推進委員会
小守壽文・教授	理事	歯科基礎医学会
小守壽文・教授	評議員	日本骨代謝学会
小守壽文・教授	評議員	日本解剖学会

競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
小守壽文・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(S) 軟骨細胞特異的 Runx2 エンハンサー制御機構の解明と変形性関節症治療薬の開発
小守壽文・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究（萌芽） Runx2による骨におけるI型コラーゲン遺伝子発現制御機構の解明
小守壽文・教授	日本医療研究開発機構	代表	創薬ブースター 骨芽細胞特異的 Runx2 エンハンサーを用いた新規骨形成促進剤の探索

森石武史・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) オステオカルシンノックアウトマウスを用いた骨および糖代謝制御の解明
---------	---------	----	--

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
小守壽文・教授	骨形成能欠損トランスジェニック動物	1997年3月		特許第247346号
小守壽文・教授	骨・軟骨形成組織特異的なプロモーター及びその利用	2000年		特許第243929号
小守壽文・教授	骨・関節疾患関連遺伝子	2003年10月		特許第359172号
小守壽文・教授	変形性関節症関連遺伝子	2004年		特許第14060号
小守壽文・教授	Bcl-xL トランスジェニック動物およびその利用	2006年5月		特許第5207137号
小守壽文・教授	骨芽細胞特異的発現を誘導するDNA及びその塩基配列	2009年8月		特許第5835772号
小守壽文・教授	荷重感知遺伝子	2011年6月		

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
小守壽文・教授	非常勤講師 (硬組織研究法・発生学)	九州大学大学院 歯学研究院
小守壽文・教授	非常勤講師 (口腔生化学)	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科
宮崎敏博・准教授	非常勤講師 (口腔組織学)	長崎歯科衛生士専門学校
森石武史・助教	非常勤講師 (口腔組織学)	長崎歯科衛生士専門学校

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
森石武史・助教	第36回日本骨代謝学会学術集会 優秀ポスター賞	日本骨代謝学会	演題: オステオカルシンはアパタイト結晶のコラーゲン線維に沿った配向に必須であり、長軸方向の骨強度を維持する